

ウィズペティ Withpety Club 倶楽部



犬と猫で愛情表現の違いってあるの？ 行動やしぐさをチェック

- 愛犬・愛猫のシニア期に向き合うために必要な準備とは？
- 犬の歯は人間とどう違うの？歯の種類やかみ合わせについて解説
- 猫と他のペットの相性は？ポイントを紹介

愛情表現
の違い

Vol. 83

ウィズペティ 倶楽部

大切な愛犬・愛猫の為に「もっと知りたい」「正しい知識を身につけたい」をお届けする「ウィズペティ倶楽部」。専門資格者による専門性の高い記事のみをお届けしております。ウィズペティ倶楽部は「会報誌版」と「ウェブサイト版」がございます。「ウェブサイト版」は以下QRコードよりお読み頂けます。



<https://withpettyclub.com/>
ウィズペティ倶楽部で検索

- 03 行動やしぐさをチェック
犬と猫で愛情表現の違いってあるの？
- 08 愛犬・愛猫のシニア期に
向き合うために必要な準備とは？
- 11 犬の歯は人間とどう違うの？
歯の種類やかみ合わせについて解説
- 13 ポイントを紹介
猫と他のペットの相性は？
- 15 犬の病気辞典
犬の狂犬病について
- 17 猫の病気辞典
猫の瓜実条虫について
- 19 幸せを呼ぶペット占い

特集

犬と猫で愛情表現 の違いってあるの？

行動やしぐさをチェック!!

ペット栄養管理士 伊藤 悦子

麻布大学獣医学部環境畜産学科(現・動物応用科学科)卒

犬や猫が、飼い主に示す愛情表現を解説。

さらに仲良くなる方法も紹介します。



ウィズペティ犬猫病気辞典 YouTubeチャンネル 開始のお知らせ

2021年2月3日 犬猫病気辞典のYouTubeチャンネルを開設をいたしました。毎週火曜日・木曜日に動画をアップいたします。
ぜひ皆様の【チャンネル登録】をよろしくお願いいたします。
YouTubeで「ウィズペティ」で検索、またはQRコードからアクセスをお願いします。



チャンネル
登録よろしく
お願いします。



しっぽだけじゃない？ ワンちゃんの 愛情表現

あいじょうひょうげん

ワンちゃんがけなげにしっぽを振る姿やネコちゃんが足にスリスリしてくる仕草を見ると、「愛してくれている」と嬉しくなりますよね。

ワンちゃんやネコちゃんは言葉と話さない分、行動や仕草で気持ちを表現しています。飼い主さんへの愛情表現も、さまざまな行動で示してくれるでしょう。

しかしワンちゃんとネコちゃんは違う生き物。愛情表現の方法も少し異なります。それぞれの代表的な愛情表現を見てみましょう。

01

しっぽを振る

ワンちゃんの愛情表現といえば「しっぽ」。うれしいとしっぽを立てて激しく振りますよね。顔つきも、目が生き生きしていて見るからに嬉しそうです。穏やかな表情で飼い主さんを見つめながらゆったりしっぽを振るときも「大好き」の気持ちがあふれています。しっぽが下がりがながらも振っているときは、リラックスしている状況です。ただ、しっぽを体と水平にしたがらゆっくり振っているときは、もしかしたら不安があるかもしれません。

02

見つめる

飼い主さんの目を見つめてアイコンタクトを取るのも、愛情表現です。本来、ワンちゃんは知らない犬や人の目を見つめません。ワンちゃんにとっては、知らない相手の目を見つめるのは「ケンカ」のときなのです。ですから、飼い主さんのじつと目を見るのはワンちゃんにとって、信頼と愛情の証といつていいでしょう。

03

顔をなめる

ワンちゃんが顔をなめるのも「あなたが大好き」と伝えながら甘えている気持ちの表れです。子犬は、母犬の口の周囲をなめながら「ご飯ちょうだい」と甘えていました。

顔をなめるのは、子犬のときの名残。飼い主さんへの愛情表現として表れています。

04

お腹を見せる

ゴロンと転がってお腹を見せるのは、飼い主さんを信頼している証拠。お腹は動物にとって、弱点です。お腹を見せたまま眠っているようにしたら、信頼しきっていてすっかり安心してるといえるでしょう。

ワンポイントアドバイス

ほかに、寄り添ってくる、ついて歩くなどもあります。

ワンちゃんの個性によっては、あまり強く感じられないときもありますが、よく観察すると愛情表現がわかりますよ。



やや高めの声
で声をかける

ワンちゃんは低めの声はあまり好まないようです。

うちの
ワンちゃん
ともっと仲良
になりたいときは？

カーブを描いて
近づく

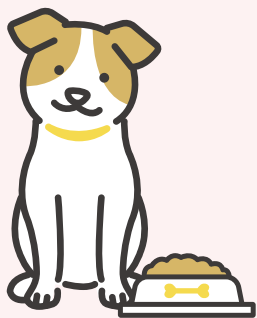
まっすぐ走って向かうのはワンちゃんを驚かせてしまう行為。とくに小さなお子さんには注意してあげましょう。カーブを描くようにして近づくと安心します。

同じ目線になる

ワンちゃんとはぼ目の高さになるように、しゃがんで接するとワンちゃんは安心します。おおいかぶさるようにすると怖がるので気を付けてください。

一匹で静かに過ごす
時間を作ってあげる

いくら好きでも、しつこくかまわっているとワンちゃんも疲れてしまいます。一匹で過ごす時間を作ってあげましょう。





ネコちゃんの愛情表現

あいじょうひょうげん

気ままに暮らすネコちゃんの場合は、わかりにくいときもあるかもしれません。しかし、ネコちゃんも飼い主さんへの愛情表現をアピールしています。

01

鼻に鼻をくっつけてくる

ネコちゃんが飼い主さんの鼻に自分の鼻をくっつけてくるときは「信頼」「大好き」の意味が込められています。猫同士が挨拶するときも鼻をくっつけ合いますが、これは気を許している相手に行う行為です。つまりそれだけ飼い主さんを信頼している証といいいいでしょう。

02

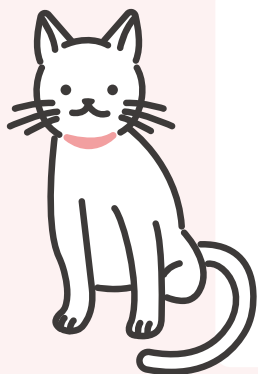
お腹を見せる

ネコちゃんも愛情を感じて心を許している相手には、「ロン」と寝そべってお腹を見せます。ワンちゃんと同じように、お腹はネコちゃんにとっても弱点であり急所です。お腹を見せて眠る「へそ天」をしていたら、飼い主さんを信頼しているといえるでしょう。

03

喉をゴロゴロ鳴らす

ネコちゃんを抱っこしているときやなでているときに、「ゴロ」「ゴロ」喉を鳴らすのも愛情表現です。大好きな飼い主さんと触れ合って嬉しいのですね。



04

しっぽを立てて
近寄ってくる

ネコちゃんがしっぽを上ピンと立てて、近づいてくるときはありますか？これは「大好き、うれしい、甘えたい」の気持ちの表れです。ぜひなでてあげましょう。お母さん猫は、子猫のお尻をなめてきれいにしてあます。そのため、子猫はお母さん猫に甘えるときはしっぽをピンと立てるのです。大好きな飼い主さんの前では、大人の猫でも子猫の気持ちになってしまうんですね。

05

飼い主さんのあとを
ついてくる

マイペースな猫ですが、好きな飼い主さんにはあとをついてくるときがあります。ご飯やおやつが欲しがっているだけに見えるかもしれませんが、信頼しているからこそその行動です。

ワンポイントアドバイス

そのほかにも一緒のお布団で寝たがったり、手や足をぺろぺろ舐めてきたりするのも飼い主さんへの愛情表現といえます。



うちの
ネコちゃん
ともっと仲良
になりたいときは？

静かに話しかける

ネコちゃんは大きな音が苦手です。静かなトーンで話しかけましょう。たとえばほめ言葉でも、大声では伝わりません。大きなクシャミなども驚くので気を付けてください。

家の中は静かに歩く

なるべく足音を立てず歩くようになります。ドスドスと大きな足音を立てる人を、猫はあまり好きではありません。足音の大きな方は、おうちの中ではソフトなスリッパをはくといいかもかもしれませんね。

まとめ

家族でもあるワンちゃんやネコちゃんからの愛情表現に気付くと嬉しいですね。ワンちゃんやネコちゃんもそれぞれ個性があるため、性格によっては実感しにくいときもあるかもしれません。でも、よく観察してみると、さりげないしぐさに飼い主さんへの愛が込められていることに気付くでしょう。もっと仲良くなる方法も試してみてください。

猫が近づいて
くるのを待つ

ネコちゃんを抱っこしたいからといって、追いかけるのはやめましょう。ネコちゃんは好きな相手には自分から近づいてきます。ネコちゃんが近づいてくるのを静かに待つほうが、仲良くなりやすいですよ。



愛犬・愛猫の

シニア期に向き合うために 必要な準備とは？

愛犬・愛猫のシニア期に遭遇する様々な変化の中には、加齢性の変化や高齢期に起こりやすい病気などが混在しています。いつか迎える最期の時を穏やかに迎えることができるようにどんなことに気を付けると良いのか、またシニア期に起こりうる問題に対してどのように向き合っていくと良いのか、あらかじめ知っておきましょう。

獣医師 齋藤厚子

近年は犬も猫も高齢化が進み、犬では15歳、猫では20歳を超えて生きる子たちも少なくなくなってきました。愛犬・愛猫の寿命が少しでも長くあつてほしいと願うのは飼い主の性ですが、高齢化が進むと想定外の問題が起るようになることがあり、心構えをしていなければ飼い主さん自身がストレスを感じ、疲れてしまうこともあります。我々の伴侶として長年ともに連れ添ってくれた愛犬・愛猫、そんな彼らがシニア期を迎えたとき、衰えた体に起こる変化は見た目の衰えだけでなく、筋力や内臓の機能低下、認知機能の低下など様々な体の機能低下に及びます。それらの中には、飼い主さんを悩ませるような問題を起こすこともあり、向き合い方を知らなければそれまで過ごしてきた楽しい思い出も薄れ、築き上げてきたペットとの信頼関係に亀裂が生じてしまうこともあります。できればそのような状況にはならず、最期まで愛情と感謝をもって愛犬・愛猫を見送ってあげたいですね。そのためには、愛犬・愛猫がいずれ迎えるであろうシニア期にはどんなことが起こりうるのか、あらかじめ心に留めておき、いざというときに覚悟を決めて向き合えるように準備しておきましょう。

加齢に伴う体の変化について

犬も猫も加齢に伴い、目には見えないスピードでゆっくりと体が衰えていきます。若い時に比べると筋力の低下に加え、関節の動きがスムーズにいかなくなることもあり、歩くスピードが遅くなったり、以前は気にし

なかった段差で躊躇するようになり、関節炎等を起こしている場合には歩くことを嫌がったり、ぎこちない歩き方になるケースもあります。犬は外でも散歩する習慣があるためにこのような変化がわかりやすい傾向がありますが、猫の場合は主に室内飼育でもともと寝ていることが多いため、意識して見ていなければこのような変化に気づかないこともあるかもしれません。このような変化が起こると、排泄の失敗や将来的には寝たきり状態になってしまうことがあり、そのケアについて頭を抱える飼い主さんも数多く見られます。さらに、運動器だけでなく、脳の機能低下も見られることがあり、その対応はさらに難しいものとなります。

① 排泄の失敗

足腰が弱ってくると、トイレに向かう途中で排泄してしまう、トイレに着いた段階でトイレからはみ出して排泄してしまう、などといった失敗が増え、飼い主さんを悩ませるようになります。特に猫の尿は臭いがきついため、ソファやベッドなど布製の家具の上で排泄されてしまうと洗うこともできず困ってしまいます。排泄の失敗が頻繁になった場合は、オムツを着用させることを検討しましょう。初めは嫌がることも多いですが、多くの場合は徐々に慣れて許容してくれるようになります。どうしても嫌がるようであれば、家具に洗うことができる裏面に染みこまないタイプのカバーをかけた後、トイレの周りに大きめのペットシーツを敷き詰めておく、よく失敗してしまう場所やベッドの近くにトイレ

を増設するなどといった方法もあります。猫の場合、トイレの段差を超えられないようになる。シニア猫も多く見られます。入り口の段差が低く設計されているものや緩いスロープを付けてあげることでアクセシビリティを上げると失敗する確率も減る可能性があります。② 大型犬の場合は介助グッズをそろえておきましょう

大型犬が立てない歩行がおぼつかないといった状態になると、飼い主さんが一人で移動させたりお散歩の介助をするのは非常に困難です。中には頑張りすぎて飼い主さんが体を痛めてしまう場合もあります。大型犬は小型犬に比べシニア期が早く訪れますので、飼い主さんはそれに対する準備をあらかじめしておかなければなりません。もともと外でしか排泄しないワンちゃんの場合、立ちこめおぼつかない状態になっても外に出て排泄しようと、排尿や排便を我慢してしまつてしまいます。シニア期が近づいたら、将来的に外に行かなくなること想定して室内での排泄を練習しておくようにしましょう。またリードを首輪ではなく、ハーネスタイプに変えることもおすすめです。前足の動きが悪い場合は胸から両前肢を通す胴輪で体を少し支えてあげると歩行が安定します。後ろ足の動きが悪い場合も同様に両後肢を通して履かせるようなハーネスを付け、腰のあたりで支えて補助してあげるとスムーズに歩くことができます。ハーネスを付けることで飼い主さんも非常に補助しやすくなります。足腰が少し弱つてきても可能であれば極力お散歩に連れて行き、

少しでも足を動かすことが筋力の低下を遅らせることにつながり、動物自身の精神的な健康面にも良いと考えられます。全く立てないような状態になってしまった場合には大量のおしっこを吸い込むことが出来る大型で厚手のペットシートが必要で、排泄した時にはどうしても毛が濡れてしまったためすぐにふき取り、シートも交換しましょう。毛の長い品種の子であればお尻周りの毛を短めにカットしておく衛生状態を保ちやすくなります。寝たきりの状態になると褥瘡(床ずれ)ができやすくなります。重度の褥瘡では皮膚や皮下組織が壊死して骨まで到達してしまう場合があり、そこに感染を伴うと命の危険もあります。褥瘡を予防するためには低反発のマットを敷いたり、数時間おきにこまめに寝返りをさせてあげる必要があります。大型犬の介護はヒト一人の介護を行うのと同等の大変さがあります。家族にも協力してもらい、全員で愛犬・愛猫の介護に臨みましょう。

③ 認知症を発症することがあります

高齢期の最も重大な問題の一つに認知症があります。猫ではあまり多く見られませんがやはり発症することがあり、犬でも猫でも高齢になるにつれ発症率が上がります。特に人気の高い日本犬(柴犬など)で発症することが多い傾向があります。認知症の症状は様々ですが、飼いきまさんを悩ませる症状には以下のようなものがあります。

● 無目的な吠え

● 昼夜の逆転

● 徘徊

特に共同住宅などで飼育している場合、夜中に何時間も吠えることで近隣の住人から苦情が出てしまうことがあります。そうなることさらに飼いきさんのストレスは増大してしまいます。認知症の症状や進行の程度はそれぞれ異なりますが、初期であれば食事やサプリメントで症状を緩和できることがあります。また夜は寝てもらいたいという場合には鎮静作用のあるお薬を病院で処方してもらってもできます。一人で認知症の動物と向き合っていると大変だけが募り、それまで過した楽しい思い出も薄れてしまいます。一人で悩まずに困った状況があれば動物病院に何度でも相談し、ペットにも飼いきさんにも負担の少ない対策を考えていきましょう。

病気について

歳をとると若い時のような無邪気な活発さは徐々に落ちていき、歩く速度が遅くなったり、耳が遠くなったり、感覚が鈍くなることや、眼が白っぽく見える毛艶が悪くなった、食が細くなった、体の線が細くなった、最近寝てばかりいる、などと感じることがあります。実際、加齢性変化としてもこのような変化は起るものですが、中には高齢期特有の疾患が起っていることもあります。せっかく変化に気づいたのであれば『歳だから』『と納得してしまうのではなく、健康診断を受けて体の状態をチェックしてあげるようにしましょう。特にシニア期に多く見られる疾患は以下の通りです。

● 歯周病

● 内臓疾患(心臓病、腎臓病、肝臓病など)

● ホルモン疾患

● 腫瘍性疾患

歯周病は歯を支える組織(歯肉や歯槽骨、歯周靱帯などに感染や炎症が起る)で、その構造が破壊されてしまう病気です。高齢犬・高齢猫は若い時に比べると食が細くなる、硬いものが食べづらくなる、といったことがあります。その原因は歯周病であることが少なくありません。歯周病になると歯のぐらつきや痛み、炎症による腫れ、出血、歯根膿瘍やその破裂などが起こり、食べたいのに食べることができなくなってしまう。また口腔内のみならず、歯周病菌が血行性に移動することによって心臓などの他の臓器にも悪影響を及ぼすことがわかっています。食べる楽しみを奪い、全身的にも悪影響を与える歯周病を放置しておくことは危険です。治療には麻酔をかけて行う歯科処置が必要で、多くの場合は抜歯を必要としますが、早期発見・早期治療を行えばより多くの歯を残すことができます。万が一全ての歯を抜くことになっても食事は可能ですが、硬いものを咬んで食べる楽しみはなくなってしまうので、できるだけ早く治療してあげたいものです。内臓疾患に関しては、高齢期には特に心臓病や腎臓病が多く見られます。心臓病は犬では僧帽弁閉鎖不全症、猫では肥大型心筋症の発生が比較的多く見られます。これらの心臓疾患では心臓の形体に変化が起こり、血液を全身に送り出すという心臓の機能が低下するために全身の虚血やうっ血による肺

水腫、それに伴う呼吸困難、運動不耐性、不整脈などがみられます。心臓疾患の初期は症状がわかりにくいことがあり、発見が遅れてある程度進行してしまった状態になると、心臓が大きく拡張、肥大するといった不可逆的な変化が起こってしまいます。投薬治療によって症状をある程度緩和することはできますが、早期治療を行った場合に比べることは、寿命は短くなってしまいます。慢性腎臓病は犬でも猫でもシニア期によく見られる疾患です。腎臓は体で作られた老廃物を濾しとり、尿として排泄する器官です。腎臓病を発症すると正常に機能できる腎臓の細胞が徐々に減少し、その程度によって多飲多尿、食欲不振、元気低下、吐き気、下痢、貧血などといった症状を示し、末期になると尿毒症から神経症状なども示すようになり、最終的には命を落としてしまいます。治療は食事療法や投薬治療、点滴治療などが行われますが、腎臓に起こる萎縮などの変化は不可逆的なため、やはり早期に治療を開始することが重要です。腫瘍性疾患は多岐にわたり、どこにどんな腫瘍が形成されるかはわかりません。体表面に病変を作るような腫瘍であれば発見も早くなりますが、脳や内臓、血液の腫瘍では発見が遅れてしまうこともあります。特に多くみられるものとして、避妊手術をしていない大猫では乳腺腫瘍の発生が多く、リンパ腫や肥満細胞腫といった腫瘍は犬でも猫でも皮膚表面や内臓などに様々な部位に発生することが多い腫瘍です。腫瘍性疾患もまた早期発見・早期治療が重要です。

健康診断を活用しましょう。

上記のような疾患を早期に見つけるためには、初期症状を見逃さないことも挙げられますが、中にはあまり症状を示さないタイプの疾患もあり、症状がみられた場合にはすでにかなり進行してしまっているケースも多く見られます。そのため、症状がみられるようになるまで待つのではなく、症状がなくても自発的に健康診断を受けるようにして早期発見に努めることが重要です。一見元氣そうな大猫でもシニア期に突入する7歳ごろには1回、その後もできれば1年に1回程度は健康診断を受けると良いでしょう。

健康診断の内容は病院によって異なります。尿検査・便検査・血液検査は比較的基本的なセットとして行われますが、レントゲン検査や超音波検査は希望に応じてあるいは必要に応じてという病院も多いようです。心臓病や腫瘍性疾患は、血液検査だけでは見つからないことも多いため、毎回ではなくてもレントゲン検査や超音波検査を時々受けることをお勧めします。また心臓疾患の好発品種の場合は高齢期でなくても早めに健康診断を受けるようにする方が良いでしょう。

シニア期に向けた準備としてできること

① 食事を定期的に見直ししましょう。

犬や猫はヒトに比べると非常に早く歳を取り、ヒトの4倍ほどの速さで老化が進

みます。そんな愛犬・愛猫の健康寿命を延ばすためには、食事内容を定期的に見直すことが非常に重要です。食事は体を作る源です。市販されているフードが年齢別にパッケージを分けて販売されているのは、年齢のステージによって必要なエネルギーや栄養成分が異なるからです。成長期にはより多くの栄養とエネルギーを必要としますが、成長期が終わった時点では肥満にならないように高栄養の食事からバランスの取れた成犬・成猫用のフードに切り替える必要があります。

中高齢期に突入する7歳頃には、外見上の変化はまだあまり見られませんが、消化機能に少しずつ衰えがはじめており、食事もそれに合わせて消化性の良いシニア用のフードに切り替えていく必要があります。また、何らかの持病がはじめる時期でもあるため、心臓病や腎臓病、肝臓病などが見つかった場合にはそれぞれに対応したフードを与えることが病気の進行予防になります。市販食の多くはさらに高齢期のフードとして、10歳以上用、15歳以上用など細かく栄養成分が調整されたものも販売されています。ライフステージに合わせた食事は、その時期に起こりやすい疾患に対応した組成となっているため、上手に食事を切り替えて健康な体を維持してあげましょう。

② 生活環境を見直し整えましょう。

足腰の衰えた大猫は、若い時には気にも留めなかった段差などで躓いて転んだり、

高いところからジャンプしたときに着地に失敗することで思わぬ怪我をしてしまうことがあります。少しでも怪我のリスクを減らすためには、フローリングなど滑りやすい床には滑らない素材の敷物やマットを敷く、段差にはスロープを付ける、猫の場合は高いところに上れないようにする、あるいはステップを増やしてジャンプしなくていいようにするなど、環境整備をしてあげる必要があります。また、高齢になると体温調節もうまくできなくなってしまうことがあります。春や秋はあまり問題になりませんが、真夏や冬は室温をエアコンなどで調節し、熱中症や低体温にならないように気を付けてあげましょう。

寒い冬にはペット用のヒーターマットなどを活用する方法もありますが、自力で移動できない、寝返りできない大猫で使ってしまうと低温ヤケドを起してしまうことがありますので、その使用については気を付けてはなりません。

③ 介護に対する心づもりをしておく

シニア期の動物は、介護が必要な寝たきり状態になることもあります。体の小さな小型犬や猫では比較的ケアしやすいですが、一日の中で何度も排泄の介助をし、寝返りをさせ、食事を補助して食べさせるとなると、それだけでも飼い主さんが精神的に疲れてしまうことがあります。さらに中型犬以上の体格の犬、とりわけ大型犬の場合は、寝返り一つをとっても重労働となるため、飼い主さん自身が体調を崩して

しまうこともあります。介護をするということは、小型犬や猫であっても本当に大変ですが、あらかじめ覚悟しておくかどうかによってその向き合い方が変わります。一人で頑張りすぎるといつか限界が来てしまいますので、家族みんなで協力してお世話をすることが大切です。また介護を手伝ってくれるペットシッターさんや一時預かりをしてくれる病院、施設などをあらかじめ探しておき、手が足りない場合や疲れた時、どうしても家を空けなければならぬ時など、いざという時にお願ひできるようにしておきましょう。

長年連れ添った愛犬・愛猫を最期まで笑顔でお世話できるように、飼い主さんもおられる場所、相談できる場所を確保しておくことが大切です。

終わりに

ペットのシニア期には様々な問題が起きます。歳をとったら穏やかに家で過ごし、眠るような最期を迎えてほしいと願う飼い主さんも多いと思いますが、現実には病気になるたり介護が必要になることも多く見られます。長年共に過ごした愛犬・愛猫が衰えて弱っていく姿を見るのは少しつらいことですが、その時々に見えることを一つ一つしてあげ、感謝の気持ちを持って最期を見送ってあげられるようにしたいものです。



犬の歯は人間とどう違うの？

歯の種類やかみ合わせについて解説

人間と同じように、犬も毎日歯みがきをした方が良いと言われています。しかし、なぜ歯みがきが必要なのかよく分かっていないという飼い主さんも多いのではないのでしょうか？また犬の歯の構造は、人間とどう違うのか分からないという方もいるでしょう。

今回は、犬の歯の構造や、かみ合わせ、気を付けるべき歯の病気について解説します。

愛犬の歯の健康を守りたいと考えている飼い主さんはぜひ参考にしてください。

トリマー 坂本 はるか

犬の歯は人間と同じように生え変わる？

人間は、6歳頃から徐々に乳歯から永久歯に歯が生え変わります。実は、犬にも乳歯と永久歯があり、生後4〜6ヶ月の頃に生え変わりが始まります。生え変わりの時期の子犬は、口の中に違和感を感じ、歯がムズムズするため、さまざまなものを噛みたがります。噛んではいけないものは、犬の手の届かないところに片付け、噛んでもいいおもちゃなどを用意するようにしましょう。

犬の歯は生後10ヶ月頃にはすべて永久歯に生え変わります。生え変わりの間はこまめに口の中をチェックするようにしましょう。特に気を付けることは、乳歯が抜けきらずに永久歯が生えてきてしまったときです。乳歯が残った状態で永久歯が生えると、歯並びが悪くなり、歯垢や歯石が貯まりやすくなります。永久歯が生えて、2週間ほど経っても乳歯が残っている場合は、動物病院に相談することをおすすめします。

犬の歯の種類

犬の歯は4種類に分けられます。

●切歯(門歯)

切歯は、食べ物を噛み切る役割があります。口の中で一番前方に生えており、数は上6本、下6本の計12本です。

●犬歯

犬歯はすべての歯の中で一番長く、鋭くとがっているのが特徴です。獲物が逃げないように固定する役割があります。口の中で切歯の左右に生えており、上2本、下2本あります。

●前臼歯

前臼歯は、食べ物を細かく引き裂き、固定する役割があります。上下の歯がはさみのようにかみ合うようになっています。乳歯のときは上下6本ずつ計12本、永久歯は上下8本ずつ計16本生えます。

●後臼歯

後臼歯は人間の奥歯と同様に上部がすりこぎ状になっており、前臼歯で細くなった食べ物をさらに

に細かくすり潰します。乳歯の時期には生えておらず、永久歯のみ生えてきます。数は上4本、下6本の合計10本です。

犬のかみ合わせの種類

犬には犬種や遺伝によってさまざまなかみ合わせがあります。順番に紹介します。

●シザーズバイト

シザーズバイトは、上顎と下顎がわずかに接し、ハサミのようなかみ合わせのことです。犬にとっては、一番正常なかみ合わせで、人間もシザーズバイトが正しいかみ合わせと言われています。

●レベルバイト

レベルバイトは、上顎と下顎の切歯がぴったりと水平に合わさるかみ合わせです。シザーズバイトと比べると、切歯と犬歯のかみ合わせが悪く、歯本来の力が発揮できず、歯が傷みやすく簡単に抜けてしまうこともあるようです。レベルバイトは犬にとってあまり相応しくないかみ合わせの一つです。

●アンダーショット

上顎より下顎が長く、下顎の切歯が、上顎の切歯に覆いかぶさってしまうかみ合わせです。人間でいうと顎がしゃくれているような状態です。アンダーショットは犬にとって良くないかみ合わせと言われていますが、犬種によってはスタンダードのかみ合わせで、ブルドックやパグなどがこれに当てはまります。

●オーバーショット

下顎より上顎は突き出している状態で、上顎の切歯が下顎の切歯に接することがないのが特徴です。人間でいうと「出っ歯」と同じかみ合わせになります。下顎の歯が上顎を傷つける恐れがあり、犬には良くないかみ合わせとされています。

歯周病には気を付けよう

犬の病気の中で比較的多いのは、歯に関する病気です。特に歯周病には注意が必要です。歯周病は、歯垢や歯石を放置することで、口の中で細菌が繁殖し、歯肉炎や歯周炎を引き起こす病気です。

歯周病を引き起こすと、口臭の悪化や、食欲の低下、最悪の場合、心臓病や腎臓病を引き起こす恐れがあります。

歯周病を予防するためには、歯みがきをする習慣をつけましょう。犬は本来、口の中を触られることが得意ではありません。犬が高齢になってから歯みがきを始めることは、犬にとっても飼い主にとっても負担が大きくなります。子犬の頃から口の中を触る練習をし、歯磨きに慣れさせておきましょう。

まとめ

犬には乳歯と永久歯があり、生後4〜6か月頃から徐々に生え変わります。生後10か月には、全ての歯が永久歯に生え変わり、歯の本数は、28本から42本に増加します。

犬の歯は、切歯、犬歯、前臼歯、後臼歯の4種類あり、後臼歯には乳歯はなく、永久歯だけが生えてきます。かみ合わせも4種類あり、一番スタンダードなのは、シザーズバイトです。

レベルバイト、アンダーショット、オーバーショットは不正咬合と呼ばれ、歯石が溜まりやすかったり、歯に負荷がかかったり、歯の疾患が得意いかみ合わせです。（アンダーショットは一部の犬種ではスタンダードです。）

人間と同様に、犬にもなるべく歯磨きを習慣づけるようにしましょう。特にかみ合わせが悪い犬は歯周病に注意が必要です。

口の中で細菌が繁殖することで、心臓や腎臓の病気になる恐れもあります。愛犬が口の中を触っても嫌がらないように、小さなころから慣れさせることをおすすめします。



おすすめ商品

毎日口健

ラクトフェリン&KT-11



犬猫兼用
ミルク味(粉末)

お口の健康維持に

「毎日口健 ラクトフェリン&KT-11」はお口の健康維持のために7種類の成分（ラクトフェリン・KT-11・卵黄粉末〔グロビゲン〕・甜茶抽出物・ポリグルタミン酸・ナタマメ・アスコフィラン）を配合しています。安心安全の国産品質、GMP、ペットフード安全法、残留農薬のポジティブリストに基づき、香料・着色料・保存料・化学調味料を使用せずに製造しています。犬猫兼用にミルク味粉末タイプをご用意しております（1袋60杯入り/付属スプーン付き）

猫と他のペットの相性は？ ポイントを紹介



猫ちゃんと暮らしている方は、他にもペットを飼ってみたいと考えている方もいるかもしれません。猫と一緒に犬を飼っているという方もいますが、猫と他のペットの相性は良いのでしょうか？紹介いたします。

愛玩動物飼養管理士 國澤莉沙

猫と他のペットは飼える？

結論から言えば、猫ちゃんとわんちゃんを飼っているご家庭もあれば、カメやハムスターなどの小動物、爬虫類と猫を飼っている方もたくさんいるため、猫と他のペットを飼うことは可能です。

みんな大切な家族の一員であり、一緒に過ごす時間はかけがえのないひとときになりますよね。

しかし、猫と他のペットを一緒に飼うことはいくつかのポイントがあります。

前提として、他のペットをお迎えすることで先住猫がストレスを溜めないか検討する必要があります。

これは他のペットだけでなく、猫同士を多頭飼いする時にも言えることです。一緒に暮らしていく上で相性が一つの大きな課題になります。人同士も相性があり、それらが合わないストレスになります。愛猫の性格が臆病だったり、神経質な性格をしていると環境の変化によりストレスから体調不良になる可能

性もあります。

他のペットをお迎えして、猫が攻撃的になる、怯えている、食欲不振や嘔吐、下痢などの症状がある場合には、最悪別々の部屋で接触させないように生活することも考慮しなくてはなりません。

新しい家族を迎えたいという気持ちもわかりますが、まずは先住猫ちゃんの性格を考慮して優先するとうまくいきやすいでしょう。さらには、ペットが増えるということは当然経済的な負担も増します。ペットを飼育することは、その子の生涯に責任を持つことにもなり、途中で放棄することはできません。一生涯お世話がしつかりできるか、万が一飼い主さんがお世話できない状況になった際の預け先などを明確にしてお迎えすることが大切です。

猫と飼うのに おすすめのペットは？

上記で紹介したように猫ちゃんの性格にもよりますが、一緒に暮らす上で猫と相性が良い傾向にあるペットを紹介します。

多頭飼育の参考にしてください。

①犬

犬は高い知能を持っており、人のパートナーとして猫同様昔から愛されてきました。猫と犬はお互いに程よい距離感を取ることができ存在ですので、一緒に飼育しやすいでしょう。注意したいのは、犬は群れ生活していた動物であり飼い主さんをリーダーとして従うことで安心感を得ます。みんな一緒に行動することを好む犬とは対照的に猫はおひとり様を好む単独行動が基本です。必要以上に犬が猫にかまったり、一緒に行動させようと過度なふれあいをさせてしまうと喧嘩の元にもなります。お部屋にはキャットタワーや猫ちゃんの専用スペースなどを設けて、猫ちゃんがリラクセスできる空間を用意しましょう。また、わんちゃんが猫ちゃんにかまってイライラしている様子が見られたら、わんちゃんに指示を出してやめさせ適度な距離を保てるようにしつけを行うのがポイントです。

② ハムスター

小さな身体のハムスターは猫にとって本能的に追いかけたくなる存在です。

古くから農作物などをしまっておく倉庫や船にいたネズミを駆除する役割で飼われてきた猫はネズミ取りの名人であり、ネズミを獲物として捕らえています。

同じネズミ科のハムスターも猫にとつては、獲物に見える可能性が高く、猫ちゃんがハムスターを攻撃してしまう可能性がありま

す。さらにハムスターも本能的に猫を怖がる性質があり、一緒に空間にいることによりストレスが溜まる可能性があります。

ハムスターちゃんと猫ちゃんと一緒に飼育する場合には、別々の部屋で飼育するか猫がハムスターに近づけないように対策をして飼いまししょう。

③ ウサギ

ハムスターよりは身体が大きいので、猫とウサギを一緒にしても仲良く過ごせる可能性は高いです。

特にお互い小さな時から一緒に空間で過ごすことが当たり前になっていけば、仲間と認識して攻撃しないこともあります。

注意したいのは、うさぎはストレスに大変弱い動物であり、ちよつとしたことでも怯えて体調を崩してしまう可能性があります。

猫ちゃんが激しく運動している音や生活音などが気になり、ストレスになる可能性もあるため双方の様子を見ながら一緒にする時間を徐々に増やしてあげると良いでしょう。

④ 鳥

インコや文鳥などと暮らしている方も多いですが、鳥も猫にとつては追いかけたくなる存在であり本能的に狩りをしたくなるものです。幼少期から一緒にいることが当たり前の存在として慣らしておけば仲良く過ごせる可能性もあります。鳥カゴに猫が近づけないように対策するなど双方が適度な距離感で過ごせるように工夫しましょう。

⑤ 爬虫類

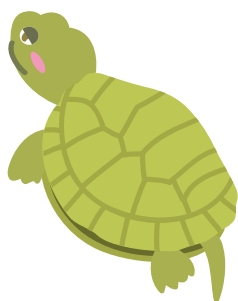
爬虫類のストレスにならないように猫との様子を見ながら一緒に空間で過ごせるように徐々に慣らしていきましょう。

基本的に爬虫類は体を温めるバスキングライトなどの設置された飼育スペースが必須です。

ずっと部屋の中に放しておくとも体温下がってしまう危険もあるため、飼育スペースからだして散歩させる場合には、猫が来れない別の部屋に出すなど安全対策をしっかりしましょう。

まとめ

猫と一緒に買うことができるペットについて紹介しました。猫ちゃんの性格を考慮しながらパートナーを探してみましよう。



おすすめ商品

毎日散歩

グルコサミン&イミダゾールペプチド



猫用

カツオ味(錠剤)



犬猫兼用

ミルク味(粉末)

関節の健康維持

「毎日散歩 グルコサミン&イミダゾールペプチド」は関節の健康維持のために6種類の成分(グルコサミン、イミダゾールペプチド、プロテオグリカン、コンドロイチン、II型コラーゲン、ビタミンD)を配合しています。安心安全の国産品質、GMP、ペットフード安全法、残留農薬のポジティブリストに基づき、香料・着色料・保存料・化学調味料を使用せずに製造しています。猫用サプリはカツオ味錠剤タイプ(1袋60粒入り)、犬猫兼用にミルク味粉末タイプをご用意しております(1袋60杯入り/付属スプーン付き)

犬の病気辞典 犬の狂犬病 について

葛野 宗 先生



犬の狂犬病とは

全ての哺乳類に感染し、死に至らしめる公衆衛生上もとても重要な感染症のひとつです。

狂犬病ウイルスの感染による致死性の人獣共通感染症です。犬では狂犬病予防法によって年一回のワクチン接種が義務付けられています。

狂犬病ウイルスに感染した犬は神経症状を呈して確実に死亡する上、この疾患は我々人間をはじめとした全ての哺乳類に感染します。

公衆衛生上、最重要のウイルスの内の一つであり、日本の周辺国では持続した発生が認められています。

狂犬病は現在日本国内での発生こそありません。しかし、狂犬病は決して過去の感染症ではありません。検疫による海外からの侵入防止は常に砂の上の城であり、いつ侵入を許してもおかしくない状況にあります。

犬の狂犬病の症状とは

凶暴化、水を恐れる、神経過敏などの症状がみられます。

凶暴化、水を恐れる、神経過敏などの症状がみられます。

狂犬病ウイルスの主な感染経路は、感染動物からの咬傷による

ものです。唾液中に含まれるウイルスは咬傷部位の末梢神経から脊髄を介し、脳に侵入します。ウイルスが末梢神経、脳神経まで感染を広げるまでの期間に2週

間、2か月ほど有し、潜伏期間として症状が現れません。

狂犬病ウイルスが脳まで達すると狂騒期と呼ばれる状態になります。凶暴性を増す、水を恐れる、光や音などの外部刺激に敏感になるなどの神経症状がみられます。

感染がこの段階まで進むとウイルスは神経を通じ唾液腺に感染します。凶暴性を増した犬は咬傷を通じて狂犬病ウイルスを他の宿主へと感染させます。

狂犬病の最終段階は麻痺期です。ウイルスに高度に感染した脳は機能を次第に失っていき、身体の麻痺というかたちで生命活動の終わりが始まります。

歩行困難、嚥下困難による栄養失調、呼吸困難による窒息を経て、昏睡状態に至り死亡します。



犬の狂犬病の原因とは

狂犬病ウイルスが原因になります。

狂犬病ウイルスの感染が原因になる致死性の疾患です。日本における狂犬病は1950年代には人や犬における発生が多発しており、狂犬病予防法の制定によりワクチン接種が義務付けられました。その結果、狂犬病の犬においての日本国内での発生は収まり、現在世界において6地域しかない狂犬病清浄国・地域として認められています。

近年、狂犬病清浄国であった台湾において狂犬病の侵入が確認されました。中国をはじめ日本周辺のアジア諸国では狂犬病がいぜん発生している状況です。また、日本においても人間における狂犬病の輸入感染例（海外で感染し、国内で発症）が確認されたばかりです。

もはや狂犬病は過去の感染症では
ありません。年に一度のワクチ
ン接種を徹底することで国内侵
入を許したとしても、拡大を防ぐ
ことができます。人間社会の友で
ある犬たちの社会を、人間社会そ
のものを守るためにワクチン接
種義務を果たす必要があります。

犬の狂犬病の 好発品種について

全犬種で好発します。

狂犬病ウイルスは全ての哺乳類
に感染する病原体であり、好発犬
種はありません。

犬の狂犬病の 予防方法について

ワクチンの正しい接種により予
防できます。

年一回のワクチン接種により予
防することができます。
仮にワクチン接種を受けられない
状態(老衰やアレルギー体質等)

にある犬でも、社会における高い
ワクチン率を維持することで狂
犬病の感染から予防する効果が
あります。

狂犬病のワクチン接種は自分の
飼っている犬を狂犬病から予防
するだけではなく、我々人間の狂
犬病への感染、老犬などのワクチ
ンを打つことのできない犬たちの
感染を防ぐことができます。年一
回のワクチン接種義務を果たす
ことで救われる命があります。

犬の狂犬病の 治療方法について

治療方法はありません。

一度感染してしまった犬におい
ては治療を選択できず、法により
殺処分になる可能性が極めて高
いと言えます。

年一回のワクチン接種により予
防することができます疾患です。
犬を飼う責任の一つとして、犬
に対する愛情の一つとして、確
実なワクチン接種をお願いします。
す。



おすすめ商品

毎日免活

冬虫夏草 & L-リジン



犬用 チキン味(錠剤) 犬猫兼用 ミルク味(粉末)

免疫の健康維持に

「毎日免活 冬虫夏草 & L-リジン」は免疫の健康維持に必要な8種類の成分
(冬虫夏草・L-リジン・フェカリス菌・メカブ・メシマコブ・β-カロテン・ビタミンC・
鉄分)を配合しています。安心安全の国産品質、GMP、ペットフード安全法、残留
農薬のポジティブリストに基づき、香料・着色料・保存料・化学調味料を使用せず
に製造しています。犬用サプリはチキン味錠剤タイプ(1袋60粒入り)、犬猫兼用に
ミルク味粉末タイプをご用意しております(1袋60杯入り/付属スプーン付き)

猫の病気辞典

猫の瓜実条虫 について

齋藤厚子先生



猫の瓜実条虫とは

**消化器症状を起こす
寄生虫です。**

瓜実条虫は、一般的にサナダムシと呼ばれる節のある扁平な寄生虫です。

犬や猫、ヒトの腸管内に寄生し、下痢や吐き気、食欲不振などの症状を起こすことがあります。

ノミが媒介して感染し、成虫になると虫卵をたくさん含んだ片節を切り離し、糞便とともに排泄されます。

発見が遅れると痩せたり栄養状態を悪くするサナダムシですが、駆虫は一般的な駆虫薬で可能です。しかし、同時にノミ駆除を徹底的に行わないと、何度も再感染を繰り返すことになってしまいます。注意が必要です。

猫の瓜実条虫の症状とは

消化器症状や体重減少が見られます。

主な症状は消化器症状です。

●吐き気

●下痢

●食欲不振

成猫ではあまり目立った症状を示さないことが多く、ベッドや便の表面あるいは肛門周囲に付着したサナダムシの片節(体の一部がちぎれたもの)を見つけることで気付きます。

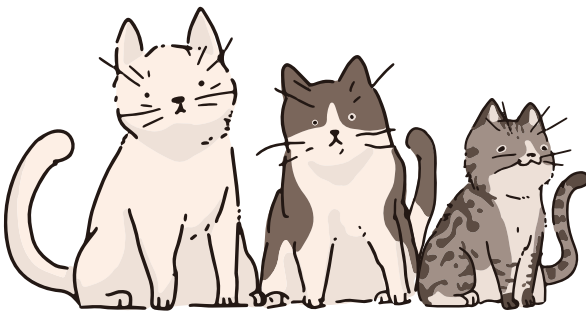
子猫では消化器症状が出やすく、長引くと脱水や栄養状態の

悪化を招き、成長不良などにつながります。

また、成猫でも寄生数が多くなると栄養不良から痩せてしまいます。

切り離された片節は活発に動くため肛門に違和感を感じることが多く、お尻をこすりつけたり舐めたりする頻度が増えるのが特徴です。

飼い主様が肛門から出てきた片節や虫体が動いているのを目にすることもあります。



猫の瓜実条虫の原因とは

ノミによってうつります。

サナダムシはノミが媒介して感染します。

サナダムシに感染した猫の糞便にはサナダムシの卵を蓄えた片節(体の一部がちぎれたもの)が排出されます。

ノミがそれを餌として摂取することでノミの体にサナダムシの卵が取り込まれます。

そのノミが猫に寄生し、猫が毛を舐めている間にノミを口にすることで感染します。

つまり、サナダムシに感染しているということはノミに寄生されているということになり、その逆の可能性も非常に高いといえます。



猫の瓜実条虫の 好発品種について

好発する品種はありません。
特にありません。
どんな猫でも感染します。

猫の瓜実条虫の 予防方法について

ノミ予防と室内飼育の徹底で
防できます。

ノミの寄生を防ぐことがサナダムシの感染予防にもなります。

最も効果的なのは、やはり室内飼育を徹底することです。

猫が外に出なければ、家庭内にノミが入り込むことはほとんどありません。

外に出る猫では、定期的にノミの予防薬を付けることです。

また、こまめにブラッシングをすること、ノミがついていないかチェックしましょう。

猫の瓜実条虫の 治療方法について

サナダムシの駆虫を行います。

サナダムシに対しては駆虫薬を投与して駆虫します。

お薬には経口薬と背中中に垂らすスポットタイプがあります。

年齢や体重に合わせて使用しやすいものを選ぶといいでしょう。

多頭飼育でスポットタイプを使用する場合は、お互いに舐めとってしまわないよう、お薬を付けた後は数時間、別々にしておく必要があります。

駆虫剤投与後は、便の中にサナダムシの虫体が出てきます。

できるだけ速やかに処理し、トイレの砂も一新すると安心です。

ノミの駆除も同時に行います。
駆虫と同時にしなくてはならないのがノミの駆除です。

ノミは環境中でも長期間生存でき、家庭内のカーペットやクッション、ソファなどにも潜んでいるため、非常に厄介です。

念のため家庭用のノミ駆除剤を使用し、家中を徹底的に掃除します。

掃除機のダストボックス内にも残ってしまつことがあるので、使用した後はスプレータイプのノミ駆除剤で対策しましょう。



おすすめ商品

毎日爽快 植物酵素 & 乳酸菌



猫用
カツオ味(錠剤)



犬猫兼用
ミルク味(粉末)

腸の健康維持に

「毎日爽快 植物酵素&乳酸菌」は腸の健康のために2種類の成分(植物発酵エキス(プロアターゼ・アミラーゼ・リパーゼ・セルラーゼ・ラクターゼ)・生きて腸まで届けることにこだわった有胞子性乳酸菌)を配合しています。安心安全の国産品質、GMP、ペットフード安全法、残留農薬のポジティブリストに基づき、香料・着色料・保存料・化学調味料を使用せずに製造しています。猫用サプリはカツオ味錠剤タイプ(1袋60粒入り)、犬猫兼用にミルク味粉末タイプをご用意しております(1袋60杯入り/付属スプーン付き)

Happy Horoscope

幸せを呼ぶペット占い

2022
9/1~
9/30

Aries

牡羊座

3 / 21 ~ 4 / 19

散歩から帰りがたらない、いつまでも遊びたがるなど、マイペースな行動をたくなります。危険がない限り好き勝手に遊ばせてあげると、気の流れるようになります。寝る前のお口ケアが吉。



Taurus

牡牛座

4 / 20 ~ 5 / 20

先月まで下降気味だった運勢は上昇中です。今月は爪切りやブラッシング、マッサージなど「ボディケア」をすると、さらによくなります。オーナー様が声をかけながらケアするのがポイント。



Gemini

双子座

5 / 21 ~ 6 / 21

ワンちゃんとは早朝の散歩が吉。公園での新しい出会いもありそうです。ネコちゃんとはおもちゃで一緒に遊ぶのがラッキーを呼ぶでしょう。夜のマッサージタイムで絆を深めましょう。



Cancer

蟹座

6 / 22 ~ 7 / 22

今月は安定した運氣になりそうです。元気いっぱい食欲も旺盛なので、おやつを食べ過ぎには注意してあげましょう。ブラシやクシなどケア用品を新しくすると、さらに運氣がアップします。



Leo

獅子座

7 / 23 ~ 8 / 22

今月のペットの運氣はやや低迷気味です。こんなときは、オーナー様の積極的な声かけがラッキーを引き寄せます。大きな声よりも、おだやかな声にすると、ペットの心も落ち着くでしょう。



Virgo

乙女座

8 / 23 ~ 9 / 22

今月は、運の上下がやや激しそうです。こんなときは、オーナー様のやさしいマッサージが効果的。ペットたちの運氣が安定しておだやかになるでしょう。新しい首輪はラッキーアイテム。

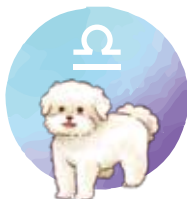


Libra

天秤座

9 / 23 ~ 10 / 23

今月は、ペットたちにとっては、なんとなく退屈な刺激の少ない月になりそうです。ただその分平和だと思った方がいいでしょう。オーナー様と一緒に昼寝をすると、運氣が上昇します。



Scorpio

蠍座

10 / 24 ~ 11 / 21

今月は首輪やウェアのおしゃれにこだわってみると、ラッキーを呼び込みそうです。サロンでカットするのもいいでしょう。普段からリボンを付けている子は明るい色のリボンを選んで。



Sagittarius

射手座

11 / 22 ~ 12 / 21

今月はゆったりと過ごすのが吉。ワンちゃんのお散歩コースは、緑の多い場所を選ぶといいでしょう。ネコちゃんのベッドは天日干しにして、悪い気を追い払って。お耳ケアは吉を呼びます。



Capricorn

山羊座

12 / 22 ~ 1 / 19

やや運氣は不安定なもの、健康状態が良好になっています。散歩や遊びでこまめに体を動かすとストレスも発散できます。シニアや体の弱い子は、オーナー様のマッサージがおすすめです。



Aquarius

水瓶座

1 / 20 ~ 2 / 18

おだやかに過ごせる月になりそうです。ワンちゃんは、水辺のお散歩が吉。ネコちゃんは、知的な好奇心を刺激するおもちゃがラッキーアイテム。オーナー様と一緒に遊んでみてください。



Pisces

魚座

2 / 19 ~ 3 / 20

新しいことを始めるのにラッキーな月です。新しいおもちゃで遊ぶ、新しい散歩コースを歩くなど、オーナー様と一緒にワクワク楽しむとさらに運氣がアップ。歯ブラシがラッキーアイテム。



毎日サプリシリーズ一覧

錠剤タイプ 60 粒入り
粉末ミルク味タイプ 60 杯入り（付属スプーン付き）
全商品共通 1 袋 2,827 円（税込み）

毎日散歩

グルコサミン&イミダゾールペプチド

関節の健康維持



犬用
チキン味
(錠剤)



犬猫兼用
ミルク味
(粉末)



猫用
カツオ味
(錠剤)

【主要成分】グルコサミン、イミダゾールペプチド、プロテオグリカン、コンドロイチン、II型コラーゲン、ビタミンD



こんな症状におすすめ

- ・足を引きずる
- ・段差を上がるのが辛そう
- ・散歩や遊びの時間が減った
- ・立ち上がるのに時間がかかる
- ・下を向いて歩く

3種類から選べる味付けと形状

「犬用：錠剤チキン味」「猫用錠剤カツオ味」、更に錠剤が苦手な子に「犬猫兼用：粉末ミルク味」の3種類をご用意しております。「粉末ミルク味」はそのままフードにふりかけるか、付属スプーン粉末量に対して約4倍の水またはぬるま湯に溶かして与えてください。※犬猫兼用粉末ミルク味はスプーンを付属してお届けします



犬猫兼用



粉末ミルク味



犬用



錠剤チキン味

猫用



錠剤カツオ味

毎日爽快

植物酵素 & 乳酸菌

腸の健康維持



犬用
チキン味
(錠剤)



犬猫兼用
ミルク味
(粉末)



猫用
カツオ味
(錠剤)

【主要成分】 穀物発酵エキス
有胞子性乳酸菌



こんな症状におすすめ

- ・お腹の調子が良くない
- ・水を飲む回数が増えた
- ・口臭や体臭が気になる
- ・痩せてきた
- ・最近元気がない

毎日愛眼

ブルーベリー & ルテイン

目の健康維持



犬用
チキン味
(錠剤)



犬猫兼用
ミルク味
(粉末)



猫用
カツオ味
(錠剤)

【主要成分】ブルーベリー、ルテイン、グリーンプロポリス、アスタキサンチン、メグスリノキ、ムラサキイモ



こんな症状におすすめ

- ・目が充血している
- ・目が白くにごっている
- ・目ヤニが出る
- ・目をかく（目を触る）
- ・涙やけがある



毎日腎活

活性炭 & ウラジロガシ

腎臓の健康維持



犬用
チキン味
(錠剤)



犬猫兼用
ミルク味
(粉末)



猫用
カツオ味
(錠剤)

【主要成分】ヤシ殻活性炭、ウラジロガシエキス、未焼成カルシウム、キトサン、アルギン酸ナトリウム、葉酸、ビタミンB6



こんな症状におすすめ

- 一度にたくさん水を飲む
- 陰部、腹部をなめている
- オシッコの量や回数が増えた
- オシッコの色が薄くなった
- 陰部、腹部の時に痛そうに鳴く
- うに鳴く

毎日一緒

DHA & EPA

シニアの健康維持



犬用
チキン味
(錠剤)



犬猫兼用
ミルク味
(粉末)



猫用
カツオ味
(錠剤)

【主要成分】DHA、EPA、フェルラ酸、亜麻仁油、イチョウ葉、ビタミンE、ビタミンB12



こんな症状におすすめ

- 夜鳴きをする
- ぐるぐる同じところを回る
- 意味もなく吠える
- 遊ぶことへの興味低下
- 学習したことを忘れる

毎日美肌

PS-B1 & ローヤルゼリー

皮膚・毛艶の健康維持



犬用
チキン味
(錠剤)



犬猫兼用
ミルク味
(粉末)



猫用
カツオ味
(錠剤)

PS-B1（乳酸菌生産物質）、ローヤルゼリー、RNA・DNA（核酸）、月見草油エキス末、セラミド、ビオチン、d-α-トコフェロール、β-グルカン



こんな症状におすすめ

- 毛がよく抜ける
- 毛艶が悪い
- 皮膚が赤い
- 毛が固まって抜ける
- 毛が脂っぽくなる
- いつも後ろ足でかいている
- よく前足を舐めている
- 耳を痒そうにしている

毎日健心

コエンザイム Q10 & フランス海岸松

心臓の健康維持



犬用
チキン味
(錠剤)



犬猫兼用
ミルク味
(粉末)



猫用
カツオ味
(錠剤)

【主要成分】還元型コエンザイムQ10、フランス海岸松、L-カルニチン、L-シトルリン、ルンブルクス《ミミズ乾燥粉末》、ゴマエキス、タウリン抽出物



こんな症状におすすめ

- 遊んでいてもすぐに疲れる
- 呼吸が早い（寝ているときも）
- 散歩や運動を嫌がる
- 舌の色が青いまたは白っぽい
- 食欲低下
- 咳をする
- お腹が膨れてくる
- 開口呼吸している（猫のみ）

毎日サプシシリーズ一覧

錠剤タイプ 60粒入り
粉末ミルク味タイプ 60杯入り（付属スプーン付き）
全商品共通 1袋 2,827円（税込み）

毎日習慣

サラシア&イヌリン

体重・血糖値の健康維持



犬用
チキン味
(錠剤)



犬猫兼用
ミルク味
(粉末)



猫用
カツオ味
(錠剤)

【主要成分】サラシア、イヌリン、桑の葉、バナバ、ギムネマ、マイタケ末、クロム、難消化性デキストリン



こんな症状におすすめ

- ・多飲多尿
- ・食欲増進(初期)
- ・急な体重の増減
- ・食欲不振
- ・元気消失
- ・白内障(急性)
- ・脱水
- ・下痢、嘔吐

毎日良肝

肝臓エキス&プラセンタ

肝臓の健康維持



犬用
チキン味
(錠剤)



犬猫兼用
ミルク味
(粉末)



猫用
カツオ味
(錠剤)

【主要成分】肝臓加水分解物、プラセンタ、酵母、BCAAウコン抽出物、マリアアザミエキス、亜鉛、オルニチン



こんな症状におすすめ

- ・食欲不振、嘔吐、下痢
- ・腹部を押すと嫌がる
- ・お腹が腫れる
- ・水をよく飲む
- ・メレナ（黒色便）
- ・痩せる
- ・元気がない
- ・白目や歯茎が黄色くなる

毎日免活

冬虫夏草&L-リジン

免疫の健康維持



犬用
チキン味
(錠剤)



犬猫兼用
ミルク味
(粉末)



猫用
カツオ味
(錠剤)

【主要成分】冬虫夏草、L-リジン、フェカリス菌、メカブ、メシマコブ、β-カロテン、ビタミンC、鉄分



こんな症状におすすめ

- ・元気がない
- ・免疫力が落ちた
- ・病気にかかりやすい
- ・食欲不振
- ・口内炎がでやすい
- ・痩せてきた
- ・行動範囲が狭くなった

毎日口健

ラクトフェリン&KT-11

お口の健康維持



犬猫兼用
ミルク味
(粉末)

【主要成分】ラクトフェリン、KT-11、脱脂卵黄粉末、甜茶抽出物、ポリグルタミン酸、ナタマメ、アスコフィラン



こんな症状におすすめ

- ・口臭が気になる
- ・ご飯を食べなくなる
- ・歯垢がついている
- ・歯が茶色くなっている
- ・歯茎の色が紫色
- ・歯石がついている

定期便料金表

価格はすべて税込み

下記価格表は公式サイトでご購入いただく際の価格表となります。楽天市場、Amazon、Yahooショッピング、auPAYマーケットでの販売価格は各サイトをご確認ください。

定期コースにお申し込みいただくと、初回は1袋998円でお届けします。2回目以降も通常価格の10%～32%引きの特別価格でご提供となります。お得な定期コースは、「毎月1度」、「2ヵ月ごとに1度」、「3ヵ月ごとに1度」の3つのコースですが、与え方に合わせてコースの変更や解約などいつでも承りますのでお気軽に始めてください！※定期コースの解約・変更などについて左の「お得な定期コースについて」をご確認下さい。

※定期コースの袋数は最大20袋（1商品当たり）までとさせていただきます。※初回998円の特典は、お届け先が同一の場合は1回限りのご利用となります。

※下記袋数以上はホームページで割引をご確認ください。

毎月お届けコース

数量	初回お届け	2回目以降(割引率)	1袋あたりの価格
1袋	998円	2,544円(10%引)	2,544円
2袋	1,996円	4,920円(13%引)	2,460円
3袋	2,994円	7,125円(16%引)	2,375円
4袋	3,992円	9,160円(19%引)	2,290円
5袋	4,990円	11,030円(22%引)	2,206円

2ヵ月ごとにお届けコース

数量	初回お届け	2回目以降(割引率)	1袋あたりの価格
2袋	1,996円	4,808円(15%引)	2,404円
3袋	2,994円	7,125円(16%引)	2,375円
4袋	3,992円	9,384円(17%引)	2,346円
5袋	4,990円	11,590円(18%引)	2,318円
6袋	5,988円	13,740円(19%引)	2,290円

3ヵ月ごとにお届けコース

数量	初回お届け	2回目以降(割引率)	1袋あたりの価格
3袋	2,994円	6,786円(20%引)	2,262円
4袋	3,992円	8,932円(21%引)	2,233円
5袋	4,990円	11,030円(22%引)	2,206円
6袋	5,988円	13,062円(23%引)	2,177円
7袋	6,986円	15,036円(24%引)	2,148円

ご利用ガイド

注文方法について

ご注文はインターネット（当社WEBサイト・公式楽天市場・公式Yahooショッピング・公式Amazon・公式au Wowma!）お電話、挨拶状添付の注文はがきにて受け付けております。

インターネットからのご注文▶

インターネットは24時間いつでもご注文を受け付けております。購入したい商品の「カートに入れる」ボタンを押して、注文画面にすみます。その後は入力フォームに必要項目をご入力いただき、表示される案内に沿ってご注文ください。注文が完了しますと、注文確認後の自動配信メールが届きます。万が一届かない場合には、以下の可能性が考えられます。

- ・メールアドレスが間違っている。
 - ・迷惑メールと間違えられて、迷惑メールのボックスに入っている。
- 以上をご確認のうえ、それでも届いていない場合は、下記のフリーダイヤルまでお電話ください。
ウィズベティお客様窓口 0120-15-15-04 受付時間 9:00～21:00(年末年始のぞく)

電話でのご注文▶

お電話でのご注文の際はホームページをご覧いただき、注文する商品をご確認ください。
お決まりになりましたら、下記のフリーダイヤルまでお電話ください。

☎ 0120-15-15-04 受付時間 9:00～21:00
(年末年始のぞく)

※お電話でのご注文のお支払い方法は、NP後払い、登録済みクレジット決済、代引きのみとなります。
初めてのクレジットカード支払い、楽天ペイ・Amazonペイご希望のお客様は当社公式WEBサイトよりご注文ください。

お支払い方法について

クレジットカード▶

インターネットからご注文のお客様のみご利用いただけます。

代金引換(ヤマト運輸)▶

ヤマト運輸の「宅配便コレクト」をご利用いただけます。
商品お届け時に、宅配ドライバーに代金をお支払いください。
手数料：330円※定期コースは無料

NP後払い(コンビニ・郵便局・銀行)▶

コンビニ・郵便局・銀行・LINEペイで後払いできる安心・簡単な決済方法です。
請求書は、商品同梱されますので、到着から14日以内にお支払いをお願いします。
LINEペイは請求書のQRコードをLINEのQRコードで読み取ることでお支払可能です。
※注意・後払い手数料：220円 ※定期コースは無料
※後払いのご注文には、株式会社ネットプロテクションズの後払いサービスが適用され、同社へ代金債権を譲渡します。当社および同社は、各社保有する個人情報をサービスの範囲内で相互に提供します。下記のURLから、NP後払い利用規約及び同社のプライバシーポリシーを確認の上、これらに同意して後払いサービスをご利用ください。 <https://np-atobarai.jp/terms/atobarai-buyer.html>

楽天ペイ・Amazonペイ▶

楽天会員とAmazonに登録しているクレジットカードでお支払いが可能です。
楽天ペイはご購入金額に対して1%のポイントも貯まります。
※事前に楽天・Amazonへの会員登録（クレジット登録）が必要です。

お届け・送料について

お届けについて▶

お届けはネコポス（ご自宅のポストに投函）並びにヤマト運輸宅急便（代引き・時間指定のみ選べます）となります。
※購入数が10袋以上の場合はヤマト運輸の宅急便となります。

送料について▶

ネコポス：220円 ヤマト運輸宅急便：550円 ※定期コースは無料

商品のお届け時期について▶

ご注文いただいたお日にちから3日～5日ほどでお届けします。

返品・交換について

ウィズベティでは初めての定期購入のお客様に限り、ご購入後に万が一愛犬・愛猫に合っても安心の30日間安心返金保証をお付けしています。また、通常購入におきましても、商品の欠陥や不具合による返品・交換は弊社にて送料を負担させていただきます。

返金について▶

返品商品到着確認後、10日以内にご指定口座にお振込致します。

返品・交換連絡先▶

0120-15-15-04

所在地：〒225-0003 神奈川県横浜市青葉区新石川1-9-3 北芝ビル4階
担当者：藤本



愛する家族といつまでも「一緒に」＝「with」。

私たちウィズペティは

オーナー様の大切な愛犬・愛猫への想いを

一番に考え、一緒に支えあう

コンパニオンアニマルパートナーとして

CSR活動に取り組んでいます。

ウィズペティが加盟する団体



公益財団法人
日本盲導犬協会



公益社団法人
日本愛玩動物協会



日本動物看護学会



公益社団法人
横浜市獣医師会



公益社団法人
川崎市獣医師会